

広報

みほ

令和元年(2019)

9

No.690

月号

Miho Public Relations



特集

美浦中生が敦化中を訪問
広島平和記念式典に参列

P2~P7

P8~P9

《写真》
平和の鐘よ、鳴り響け
(広島市平和記念公園にて)

美浦中学校 2 年生が 台北市立敦化國民中学を訪問しました

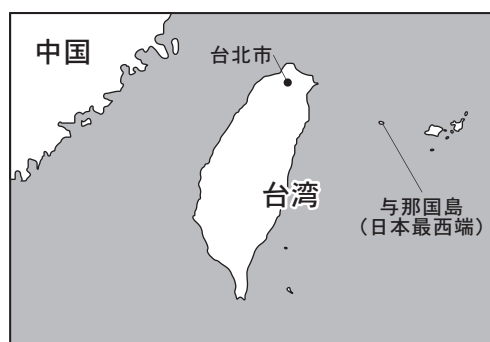


美浦少年のつばさ事業 台湾の伝統と文化に触れた 5 日間

今年で27回目をむかえる「美浦少年のつばさ事業」は、海外の同世代の人々との交流を通じて国際感覚を備えた美浦村の将来を担っていく人材の育成を目的に、美浦村人材育成推進協議会が毎年行っている事業です。今年は7月29日から8月2日までの5日間、美浦中2年生15名を含む美浦村訪問団が台湾を訪れました。

今年も中学2年生の団員募集には多数の応募があり、抽選により15名の団員が決定しました。

団員の皆さんは、普段の生活との違いに戸惑い、言葉の壁にぶつかりながらも、台北市立敦化國民中学の生徒との交流を通じてかけがえのない友人をつくることができました。台湾の伝統と文化を身近に体験した5日間でした。



引率者 《敬称略》

団長	塚本 光司 (美浦村議会議員)
	後藤 和広 (美浦中学校教頭)
	白土 翔 (美浦中学校教諭)
	永長 望 (美浦中学校養護教諭)
	石川 大志 (役場企画財政課)



訪問団団長
美浦村議会議員
塚本 光司

令和元年度の「美浦少年のつばさ事業」に、団長として参加させて頂きました。この事業は今回で27回目にもなる、非常に興味のある事業でした。台北市立敦化中学校の皆さんとの交流を中心とした日程で台北市を訪れ、非常に有意義な5日間となった事は言うまでもありません。

敦化中生との交流の中では、両校の中学生が

英語や台湾語、ジェスチャーを交えて自分の意思を相手に伝えようとする姿に私は目を細めずにはいませんでした。さらには、敦化中を訪れた時に行われた歓迎式での表情、交流体験中の表情、お別れのハグをしている時の表情に今回の交流の意義を感じ取る事ができました。交流を深めることで友好・友情に国境はないんだと、そして、両中学生の成長と皆の思いが伝わって来る様でした。

最後に私たち訪問団が無事帰国出来ましたこと、団員の皆さん、保護者の皆様をはじめ引率して下さった先生方に感謝申し上げますと共に、このような機会をくださった美浦村に心より万謝申し上げます。



坂井 佳音
(2 - A)

今回の事業では、現地の敦化中生と交流することで、台湾の方の慣習や、日本とは違うところを知り、日本のことや美浦村のことを教えることで仲も深まりました。交流する際は英語での会話なので、話しが伝わるか、最初は不安でいっぱいでしたが、敦化中生達が気を遣ってくれて、ゆっくり話してくれたり、翻訳して、日本語で説明してくれたりとても優しくかったです。また、全員フレンドリーで、話しかけやすかったです。もし、敦化中生達が、美浦中に来ることがあれば、私達にしてくれたように、優しく、積極的に接したいです。



星野 杏奈
(2 - A)

美浦少年のつばさ事業で台湾を訪問しました。私が一番心に残った事は、敦化中との交流会でペアになった生徒と仲を深める事ができたことです。体験活動やDIYを一緒にしましたが、他にも好きな歌手の話をしたり、プレゼントを交換したり、別れを惜む程でした。また敦化中の生徒は英語がスラスラとしゃべれていたの、私ももっと英会話力を身につけたいと思いました。また、各所を巡り、幻想的で美しい風景を見たり、食文化の違いにも触れたりする事ができました。日本では経験する事ができない、有意義な5日間でした。

私は今回の研修でたくさんの事を学びました。1つ目は文化の違いです。お客様をもてなす時はたくさんの料理をだす所や車の右側通行など、日本と似ている所と違う所におどろきました。2つ目は、人口の多さです。敦化中学校へ行った時、校舎の大きさが美浦中とは全く違いとてもおどろきました。3つ目は英語の大切さです。敦化中生との交流では全て英語での会話でした。どのように伝えるのか英語が出てこない時が多く、団員の人に助けられました。このような場面からもっとたくさん勉強して、海外で活躍できる人になりたいです。



貝塚 千恵実
(2 - B)

私が今回参加させていただいた目的は、自ら外国へと赴き、より豊かな国際感覚を得る事と、日本と外国との違いからそれぞれの国の良さを知る事、本格的な英語でのコミュニケーションをとる事の3つでした。実際に現地に行ってみると、台湾は日本人の口に合った料理があったり日本円が使えたりと非常に親



桑野 涼
(2 - B)

日である事、台湾人は人あたりが良く、フレンドリーである事、そして、敦化中生は私たちより英語を上手につ使いこなしていたので、今以上に英語をもっと勉強した方が良いという事を学びました。この経験を無駄にしないようにします。



黒田 斗雅
(2 - C)

僕はこの少年のつばさ事業を通して貴重な経験をする事が出来ました。敦化中の生徒との交流では自分の持っている英語の能力を使い上手く会話をはずませることが出来ました。敦化中の友達がたくさん来て、2日間でしたが充実した交流会にすることが出来ました。台湾はとても素敵な所で新しく出来た建物や古くから引き継がれている建物があり台湾の歴史を感じることが出来ました。台北101の夜景はとても美しく感動しました。協力してくださった皆さん本当にありがとうございました。この思いを忘れず、いつかまた台湾に行きたいです。



野口 真拓
(2 - C)

ぼくは、この5日間で多くの事を学び経験することができました。特に台湾で1番身に付いたことは、コミュニケーション能力だと思います。交流1日目はあまり台湾の生徒に自分から積極的に話かけることができませんでした。しかし台湾の人たちから話しかけてくれてとても嬉しかったです。このことから、言葉が伝わらない大変さとコミュニケーション能力の大切さを改めて感じる事ができました。ぼくは、この5日間の少年のつばさで学んだ多くのことを、しっかり周りの人に伝え、自分も今後に生かせるようにしていきたいです。

僕は、今回の美浦少年のつばさ事業で台湾へ行き、貴重な体験をすることが出来ました。台湾では、千と千尋の神隠しのモデルとなったと言われる九份、台湾の三大観光名所の1つである中正紀念堂などのたくさんの観光名所を巡りました。特に印象に残ったことは中正紀念堂と忠烈祠の両方で見た衛兵交代です。動いているときは一糸乱れず、止まっているときは微動だにしない姿は、カッコ良かったです。敦化中の生徒には伝統的なダンスを教えてもらい、台湾の文化に触れる事ができました。次は、英語をもっと出来るようにしてから行きたいです。



平松 拓己
(2 - C)

僕はこの美浦少年のつばさ事業に参加し驚いたことが2つあります。1つ目は、文化です。中正紀念堂では蒋介石の銅像がメインフロアに設置されています。その前には、衛兵がいて、衛兵交代式があり、迫力がありました。2つ目は英語です。僕たちは台湾の敦化中の生徒と交流しました。そこでは体験授業をしたり、十分に天燈上げをしたりしました。主に会話をするために使った言語は英語でした。敦化中学生は、発音が良くてすごく聞き取りやすかったです。敦化中学生との英語のレベルの違いに驚き、もっと英語の力を高めたいと思いました。



諸岡 月禰
(2 - C)



鎌形 菜緒
(2 - C)

私は少年のつばさに参加して、学んだことがあります。それは笑顔の大切さです。私は英語を通して敦化中の方々ときちんと交流できるかとても不安でした。でも、笑顔を大切に、話しかけると相手の方も笑顔になってくれて、2日間しか交流はできませんでしたが、改めて笑顔は大切なんだと思いました。「日本の文化を伝える」という私の目標は、なかなか伝わらず難しかったですが、敦化中の事や台湾の文化を知る事ができました。短い5日間の中で私は沢山の事を学び、とても充実した5日間を過ごせました。



下村 一葉
(2 - C)

私はこの少年のつばさ事業でコミュニケーションの大事さを学びました。敦化中の生徒との交流で最初は緊張してしまい、何を話していいかわからずいました。しかしジェスチャーを交えたりして会話をすることができました。何よりうれしかったのは、敦化中の生徒がとても優しく笑顔で話しかけてくれたことです。私も見習いたいと思いました。交流の最後には手紙をもらい握手をしてお別れをしました。その手紙は私の宝物です。今回の研修で学んだことを今後に生かせるようにもっと英語を勉強して様々な国の人と交流をしたいと思いました。

今回台湾へ行って様々なことを経験し学ぶ事ができました。まず、敦化中学校との交流です。敦化中学校の方々は、とても明るく元気で接しやすく学校のことなど様々なことを教えてくれました。敦化中学校との交流はかけがえのない思い出となり、他国の中学生と関わる機会は今中々ないのでとても良い経験となりました。交流の他にも様々な名所や博物館へ行き台湾の歴史を肌で感じる事ができて良かったです。初めての海外ということで不安もありましたがこの5日間で自分の可能性も広げることができたので良かったです。

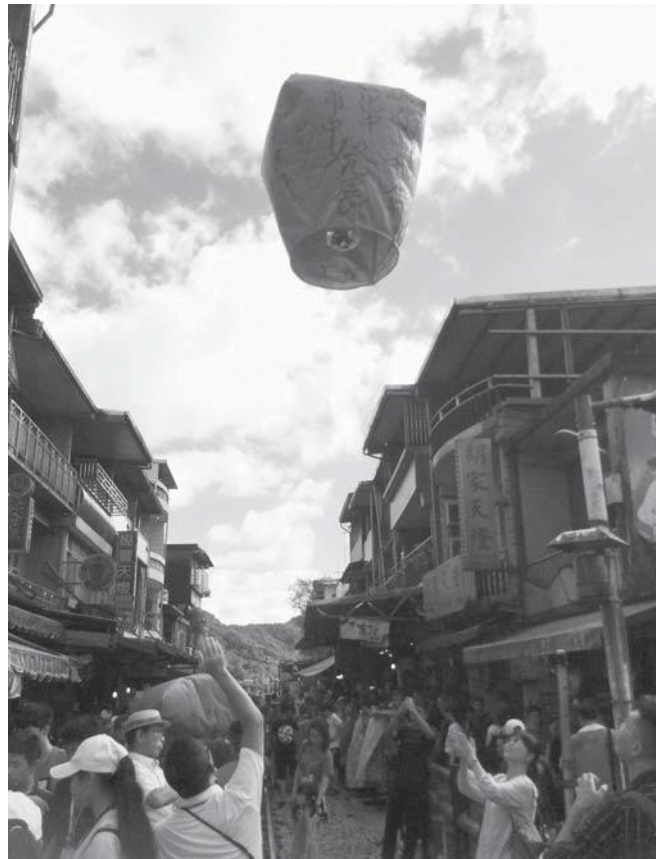


井上 颯太郎
(2 - D)

私のこの美浦少年のつばさにおいての目標は、実際に台湾を訪れないとできないことを体験することでした。まず、亜熱帯特有の蒸し暑い中、衛兵たちの端正な姿に瞠目しました。次に敦化中生との儀仗舞学習です。1メートルもの大きな旗を使って躍ることは大変でしたが、一緒に成果を発表したことは最高の思い出です。また、敦化中生が英語で説明してくれたのに対し、自分の能力不足のためぎこちなくなってしまう、英語力の無さを実感しました。実際に台湾を訪れて多くのことを学ぶことができ、かけがえのない時間を過ごせました。



小倉 愛未
(2 - D)



金子 遙
(2-D)

私はこの美浦少年のつばさ事業が自分にとって、人生を変える大きな体験だったと思います。実際に海外に行ってみて、その地域の文化や、風土が分かって驚く事が多々ありました。敦化中生との交流では、私は最初あまり、コミュニケーションを取れずに緊張していました。しかし、交流していくうちに、心を開き、自然と仲良くなれました。海外の友人が初めて出来、また会える日を楽しみにしています。私自身に取って、考え方を変える機会であり、教養の幅を広げられた期間でした。この機会を無駄にせず、今後生かしていけるようにしたいです。



平塚 帆乃佳
(2-D)

今回の研修で私は、自身の英語の力がどこまで使えるのか試したいと思い参加しました。初めての出国・入国審査で空港を抜けられるのかとずっと緊張していました。敦化中生とダンスの練習をして思ったのが、とても優しい子達だなと思いました。振りつけがあまりうまくできないときはゆっくりとその動きをしてくれたのでとても助かりました。これまでの異文化交流を通して、コミュニケーションをとるには、その人を理解しようとする気持ちが大切でそれと同じ位言葉も必要だと感じました。これからも英語の勉強にはげみたいと思います。



私は、今回の少年のつばさ事業で、たとえ話す言語が違っていても勇気をだして話しかけることが大事だということを学びました。今までは、言語が違う人と関わる時、まるでヘビをさわるような恐ろしい感覚だったけれど、敦化中学校の生徒と交流をしていくうちに、やはり同じ人間なんだな、と感じ、積極的に話しかけることができるようになりました。その結果、敦化中学校の生徒との仲が深まり、「我喜歡你（あなたとは気が合う）」と言ってもらえた時はとても嬉しかったです。これからは、言語が違う人とも積極的に関わっていこうと思います。



山中 寧々
(2-D)

核兵器なき世界の実現に向けて 語り継ごう 平和の尊さを ～広島平和記念式典に参列～

広島・長崎に原爆が投下されて74年。

広島平和記念公園には様々な年齢・国籍の方々が訪れ、平和への祈りを捧げました。

被爆者の方たちの高齢化により、戦争体験者の生の声を聴く機会は、今後ますます少なくなっていくことでしょう。これからは戦争を知らない世代が学び、考え、次の世代に語り継いでいかなければなりません。

村では、昭和63年に「非核平和美浦村宣言」を行い、戦争の悲惨さと平和の尊さを次代へ語り継ぐための活動を続けています。今年もその一環として、小学生親子3組と非核平和美浦村宣言推進協議会代表、村議会議員代表、教職員代表等の計11名が、木原小・安中小・大谷小および美浦中学校の児童生徒が平和への願いを込めて折った千羽鶴を奉納するとともに、広島市の原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式(平和記念式典)に参列しました。

ここでは、参加者が広島派遣を通して感じた、平和への思いを語って頂きました。

《敬称略》

美浦村議会議員 松村 広志



戦争ほど残酷なものはない。戦争ほど悲惨なものはない。その戦争により凄惨を極めた広島。荒廃した原爆ドームから今なお凄烈な叫びが伝わってくる様でした。人間を狂気と化す戦争に、正義も正論も存在し得ない。戦争は絶対悪である、と改めて認識させられました。74年前の惨劇を私たちは永劫に忘れてはならない。同時に、平和を貫く決意も忘れてはならない。なぜなら、平和ほど尊く幸福なものはなく、平和こそが永久に私たちの進むべき根本の道であると強く確信するからです。このような貴重な機会を戴き深く感謝申し上げます。



▲原爆ドーム前にて

木原小学校校長 田組 順和



「みんなの『大切』を守りたい。」平和式典での六年生の平和への誓いです。広島平和記念式典派遣事業に参加する貴重な機会をいただき、恒久平和、核兵器廃絶という言葉の重さ、世界中の方が平和を願っていることを改めて実感しました。目の前には、これからの社会を創る子どもたちがいます。学んだこと、感じたことを伝え、強い意志で『大切』なものを守ることが共に考えていきたいと思います。

最後に、私たちがより有意義に過ごせるように配慮して下さった美浦村事務局、協議会の方に感謝申し上げます。

大谷学区子ども会育成連合会会長 鈴木 聡使



広島原爆投下から74年、今年も多くの方が千羽鶴や慰霊碑に祈りを捧げました。

そして実際に広島で被爆した岡田さんの話を伺いました。「8歳の時に被爆、何が起きたか分からなかった。徹底した軍事教育の元、自身も男子なら兵隊になりたい位だった。食糧が無くお腹が空いて空いて」と、今では考え難い話をして頂きました。また「広島・長崎は過去の話だと思いがちだが、現在の核の数は世界では1万を超えており、未だ問題である」と仰っていました。その現状と平和への尊さを今、私達が次の世代へ伝えていく事が大切だと痛感しました。

木原小学校保護者 柳生 由美子



私は平和記念式典に参列するため初めて広島を訪れました。式典が行われる平和記念公園では核廃絶のため、過去の惨劇を伝えるためのイベントや署名活動が行われていて広島の人たちの平和への願いが伝わってきました。原爆ドームや資料館、被爆体験講話など実際に自分の目で見て聞いて様々な事を学び改めて戦争や核の恐ろしさを知りました。そして平和に対する一人一人の思いが世界平和につながるのではないかと思います。

広島平和記念式典派遣事業を通して親子で貴重な経験ができて良かったです。

木原小学校6年 柳生 結月



私は木原小代表として広島平和記念式典派遣事業に参加しました。平和記念公園に行き、みんなの願いがこめられた千羽鶴を奉納しました。そこには世界中からの千羽鶴があり、おどろきました。そして原爆ドームや平和記念資料館を見学しました。これが実際に起こった事だと思うととても怖くなりました。

式典で代表だった子どもたちが平和の誓いの中で「自分の周りを平和にすることは私たち子どもにもできることです。」と言っていました。それが平和につながると思い、私もできることから始めようと思います。

安中小学校6年 俵 琉心

僕は原爆が落とされた8月6日を忘れたくありません。一瞬で人々が原爆におそわれ生き残った人達も後遺症で苦しく何もかもを原爆というたった一つの物にうばわれた悲しみを感じました。何げなく暮らしていたのに一つの原爆でたくさんの人の命が失われ、たくさんの人が悲しみ、苦しんだ原爆を無くせるなら無くしたいです。

でも世界には一万四千位の核兵器があり、無くしていく努力をしていかないと本当に世界が終わってしまうので、あきらめず何を言われようと人々に伝えていこうと思いました。



安中小学校保護者 俵 和弘

8月6日を忘れない。74年前の8時15分に原爆が投下されて、たくさんの命と未来が一瞬で消えてしまいました。

今もなお苦しんでおられる被爆した方の体験講話は、戦争を知らない人には語る事の出来ない重みがありました。その中でも子供たちへの質問で「おなかすいた事ある?」「裸足で生活したことある?」と聞いた時は自問自答に言葉に出来ませんでした。しかしこれからの世代は「悲惨な過去」をくり返さぬ様に伝える義務があると思います。今回、親子で体験した事を未来の平和に向けて自分達に出来る事をして行こうと思います。



大谷小学校保護者 坂本 真喜子



4月にリニューアルしたばかりの広島平和記念資料館。実物での展示が重要視されており、あの日の悲惨さが伝わるものでした。74年前の出来事が目の前に展開され、度々胸が締め付けられるように痛みました。平和記念式典の子ども代表による平和への誓い「自分の周りを平和にすることは、私たち子どもにもできることです。」この言葉を、私達大人がしっかりと受け止め、応えなければならぬと思いました。

戦没者を弔い、戦争、平和について子供と考える有意義な時間を過ごす事ができました。ありがとうございました。

大谷小学校6年 坂本 結心



今まで私は、戦争というのは、過去の出来事だったり、どこか遠くの国の話だとおもっていましたが、広島に行って考え方が変わりました。

当時8才で被爆した岡田さんの話を聞いて、大きなショックを受けました。大切な人が一瞬で死んでしまう怖さ。それは、本やテレビで感じるものとはちがう、初めて感じた、言葉では表せないくらいの怖さでした。74年たった今でも、忘れる事のできない岡田さんたち被爆者の心の傷を知りました。

恐ろしさから目をそむけず、もっと戦争の事を学ばなければならぬと思いました。



とつろう流し



被爆体験講話



式典参列



折鶴奉納



美浦中生 北海道へ交流派遣

7月25日から27日までの3日間、美浦中学校1・2年生16名とかわち学園8年生3名が北海道有数の馬産地である浦河町を訪れ、浦河町内の生徒と交流しました。

北海道浦河町はJRA日高育成牧場のほか、多くの競走馬牧場があり、「競走馬産地が近くにある地域」を共通点に、相互交流ができればと今年度から事業をスタートさせました。事業では育成牧場での乗馬体験や施設見学を中心とし、アイヌ文化博物館の見学やカールリング競技なども体験しました。事業に参加した生徒は、「将来は競走馬に関わる仕事に就きたい。育成牧場で競走馬との接し方を学習できたこと、北海道の大自然やアイヌ文化など特有の文化に触れることができた大変有意義だった。」と感想を述べていました。

むらの話題

地域の話題をお待ちしています
■総務課・広報係
☎029-885-0340 (内) 205



美浦村建設業協会が 草刈りボランティア実施



8月2日、美浦村建設業協会(栗山秀樹会長)は、村役場庁舎脇の国道125号バイパス陸橋付近の草刈を行いました。連日の猛暑に見舞われる中、同協会に所属している事業者から15社総勢37名の方が参加され、バイパス進入路脇の急斜面や陸橋付近の擁護壁の生垣等、除草作業が難しい場所の雑草をきれいに刈り取ってくださいました。終始厳しい暑さの中の作業、ありがとうございました。

恒例「美浦の日」開催！



8月10日、県立カシマサッカースタジアムにおいて鹿島アントラーズFCフレンドリータウンデイズ「美浦の日」が開催されました。当日は、美浦村在住・在勤・在学の方は、この日行われる横浜F・マリノス戦を招待または優待価格で観戦することができ、たくさんの方が来場しました。

試合開始前のイベントにはみほ一すやターフィーが登場し会場を盛り上げ、それに応えるように試合でも鹿島アントラーズが勝利をおさめました。

子ども議会開催



7月24日、第4回美浦村子ども議会が開催され、美浦中学校の2・3年生17名が子ども議員や議会事務局局長となり一般質問を行いました。子ども議員たちはこの日のために打合せと練習を重ねており、緊張した面持ちながらも堂々とした態度で一般質問を終えました。

質問内容は「日常生活で感じたこと」「興味・関心をもっていること」等が多く、子ども議員からは「美浦村について考える良い機会になった」との声が聞かれました。

◆質問内容等の詳細については「議会だより令和元年11月1日号」にて特集する予定です。

歴史講座「戦争の体験を語る」を開催しました

8月10日、文化財センターにおいて歴史講座「戦争の体験を語る」を開催しました。

戸田市出身で現在美浦村在住の海野俊雄さんが、「戦時下の人生」というテーマで、ご自身の戦争体験を語ってくれました。太平洋戦争の前後に少年時代を生きた海野さんは、子どもの頃に学校で受けた教育や海野さんが出会った航空隊の方々の様子など、その時代を生きて、当時感じたことをわかりやすくお話してくださいました。戦争がどのようなものであるか、そして平和について考えさせられる深い内容でした。戦争を経験された方から直接お話を聞く機会が少なくなっている中で大変貴重な機会となりました。



水害から地域を守る！



6月15日、木原地区霞ヶ浦沿岸の堤防において、水防訓練が実施されました。この訓練は、美浦村・阿見町・稲敷市の消防団員が合同で毎年行っているもので、今年は美浦村が訓練会場となりました。訓練に参加した75名の消防団員は、本番さながらの大雨の中で、想定した災害に応じた水防工法を習得しようと、緊張感を漂わせながら訓練を受けていました。

消防団員の皆さん、地域の安全のためによろしくお願いします。

夏休みに親子で縄文体験

文化財センターでは7月26日から28日の3日間、夏の縄文体験を開催しました。縄文土器や縄文クッキー、まが玉、さきおり、どんぐり時計などの体験コーナーでは、家族みんなで楽しく体験を楽しんでいました。また、8月1日にはみほちゃん広場・みほっこ勉強会の子どもたちが訪れて、どんぐりカレンダー作りや土笛作りをしました。



さきおり体験



まが玉づくり体験

『みほ一す』が美浦村を全国にPR!!

ゆるキャラグランプリ2019

ゆるキャラさんたちの一年に一度のお祭り「ゆるキャラ®グランプリ」に今年もみほ一すが参戦しています。
みなさん、応援よろしくお願いします！

10月25日(金)午後6時まで1人1日1票、投票ができます。
※投票には毎年初回のみID登録が必要です。

ゆるキャラグランプリで
検索、またはQRコード
で投票ページにアクセス！

ゆるキャラグランプリ

検索



■問合せ 企画財政課 ☎029-885-0340 (内線208)



男女がともに 輝くために

共に輝くみほの会
—美浦村女性行政推進協議会—

問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)208

『みほちゃん広場』

での活動

中山 万律子



7月29日、夏休みの子ども応援プロジェクト「みほちゃん広場」にて、ボランティア活動に参加しました。企画内容は「美浦かるたで遊ぼう」をテーマに、参加する小学生によるかるた大会を行いました。夏休みに入り元気いっぱいの子ども達。かるた大会への意気込みも熱くとても盛り上がりました。

まず学年別での三回戦の予選会を経て、最後に勝ち進んだ10人による決勝戦を行いました。予選会も決勝戦も白熱していて、みんな真剣に絵札を見つめていたのが印象的です。なんと一年生の男の子も決勝戦に残り大健闘。年齢を問わず楽しむことができるのもかるたの醍醐味だと感じました。札をたくさん取った上位の子には手作りのメダルを贈呈しました。メダルをもらい嬉しいが、札を思うように取れずに悔しがる子と結果は様々でしたが、もう一回やりたいという感想を多く聞きました。そして、かるたを通じて勝敗の楽しみだけでなく、まだ知らなかった美浦村の魅力を発見してもらいました。

美浦かるた

『美浦かるた』とは、

あ

甘酸っぱい
安中いちご
食べたいな

い

今もある
開拓魂
土屋郷

というように、美浦村の歴史、産業、祭事等を主体とした札になっており、読み札は美浦村小中学校の児童生徒、俳句会等の方々、絵札は絵手紙同好会の皆さまの協力により5年がかりで平成26年に完成したものです。今回は小学生に挑戦してもらいましたが、大人も一緒に楽しむことができ、様々な角度から美浦村を知ることが出来ます。今年度は美浦村の各学校、幼稚園、保育所や各施設等にかるたを巡回し掲示します。また美浦村中央公民館図書室でも貸し出しが出来ますので、ぜひ手に取り楽しんでみてください。

一緒に活動しませんか？

美浦村女性行政推進協議会（共に輝くみほの会）では、活動を共にできる会員を男女問わず随時募集しています。難しいことを話しているのではなく、身近なことを取り上げています。どうぞお気軽にお声かけください。

■問合せ先 企画財政課

みほ文芸

正調俳諧 日和吟社 字結び「八坂」一字以上詠み込み

卒寿坂越えまだまだ元氣白寿峠は謡で越す

お前居りやこそ登ってこれた坂も下りはおれが杖

自分探しの人生続く未だ迷いの八十路坂

たつた一度の見合いで添うて悔いはなかった八十路

八尾坂道はんばり灯り風の盆唄夜もすがら

一期一会の人生行路生きた証の八十路坂

ガタがきた身にやうなぎも無駄か八十路間近の土用の日

笛や太鼓の八坂の祭り踊り出しそな御神木

ひとり踏んばり辛苦の坂を越えて守った吾子の笑顔

暦八月赤丸躍る盆の帰省を待ちわびて

八十路過ぎて悠々自適怖いものなど何もない

八十路元気で何より嬉し親に感謝と書く日記

八の数字は縁起がいいと祝い事にははずせないき

好きなものでも食べ過ぎだめよ体考え腹八分

趣味や奉仕で七十路の坂をまるい心で暮らす幸

暑い八月買ひ物涼み孫とスーパ一喫茶室

人の一生坂道続く登り下りが続いている

苦労続きの七坂八坂越えて極楽老い時間

暮れに亡くなり八月迎え子等が集って義父思う

八月の俳句（題 当季雑詠）

ふるふると揺れるゼリーに匙入れる

つづみ打つ所作も親しき大西瓜

JAL一機入道雲を廻りけり

炎天の縄文遺跡子等駆ける

孫の手や透き通るよな水飛翔

日のほてり残れるトマト貰ひけり

香煙が真青の空へ原爆忌

寝ていても耳に残りし蟬時雨

上出来と網戸張り替空あおぐ

辿り着く駒草の尾根雨止まず

梅雨明け水に溶け込む空の色

送り火に話かけつつ別れけり

- 篠原美千代
- 山崎笑子
- 関根秀子
- 飯塚筑風
- 門脇悠美
- 田島草実
- 高橋一步
- 塚本夏雲
- 長谷川悦子
- 石戸律華
- 小蘭江久美
- 小池きよし
- 木村幸子
- 伊藤葉子
- 山岡亜子
- 山崎泰弘
- 武田かずお
- 増尾青蓮
- 沼寄朋香
- （五十音順）
- 青野安佐子
- 石毛恵美子
- 市川紀行
- 海道民子
- 木澤はしめ
- 高柳幸子
- 田島早苗
- 中島輝子
- 長田敏笑
- 増尾尚子
- 松葉蝶駿
- 松葉よしる
- 松本秀子
- 宮崎きみ枝

暮らしサポート



消費生活に関する
問合せ・相談は消費
生活センターへ

「自分だけは大丈夫」と 思っていないですか？

消費者トラブルは
悩まず早めに相談を！

高齢者向け悪質商法・ニセ電話詐欺被害防止キャンペーン中！

美浦村内で下記の事例が多くなっています。

◎「保険金が使える」という住宅修理サービスでのトラブルにご注意！

業者がきてもすぐに修理サービス等の契約はせずに、まずは、ご加入先の損保会社または代理店にご相談ください。なお、トラブルになった場合には、国民生活消費センターや消費生活センターで相談を受け付けています。

◎こんなハガキがきたらサギ！

「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」などの見出しで、料金を支払わなければ裁判をおこすといった内容のハガキが出回っております。これは詐欺のハガキです。絶対にハガキの電話番号に電話をかけるしないでください。だまされたふり作戦にご協力いただける方は警察署までご連絡ください。

◆稲敷警察署 ☎029-893-0110

消費者ホットライン188とは？

消費者ホットライン188（局番なし）は、お近くの消費生活センター等の消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。

「悪徳商法等による被害にあった」「ある製品を使ってけがをしてしまった」などの消費者トラブルで困っていることはありませんか？そんな時は一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188（いやや!）」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。



▲消費者ホットライン188イメージ
キャラクター『イヤヤン』

一人で悩まず、まずは相談！

大切なのは、すぐに相談することです。困ったときは、一人で抱え込まないで「消費者ホットライン『いやや』(局番なしの188)」までお電話を！

『泣き寝入りは超いやや(188)!』で覚えてね！

司法書士による無料相談

司法書士会より司法書士相談員が派遣され、登記・相続・消費生活に関する相談が無料で受けられます。相談の2日前までにご予約下さい。

【開催日時】9月20日(金)午前9時30分から11時30分まで

【会場・受付】美浦村消費生活センター

消費生活に関する相談は

◇村消費生活センター（消費生活相談全般）☎885-7141(直通)
月・水・木・金 午前9時～正午、午後1時～4時

（相談の受付は、午前は11時30分、午後は3時30分まで。）

※相談員が不在の場合がありますので、電話でご確認ください。

◇消費者ホットライン（全国共通）☎1 8 8 ※3桁で繋がります。

◇県警悪質商法110番（訪問販売や悪質業者に絡む各種相談）
午前8時30分～午後5時15分 ☎029-301-7379

令和2年度

幼稚園・保育所 入所案内

■問合せ 村教育委員会子育て支援課 ☎029-885-0340(内)232

支給認定について

施設利用にあたっては、教育・保育の必要に応じた「支給認定」を受ける必要があります。

《認定区分》

1号…お子さんが満3歳以上で、認定こども園・幼稚園での教育を希望する場合

2号…お子さんが満3歳以上で、保護者が「保育を必要とする事由※」に該当し、保育を希望する場合

3号…お子さんが満3歳未満で、保護者が「保育を必要とする事由※」に該当し、保育を希望する場合

※保育を必要とする事由

- ☐ 月60時間以上の就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 保護者の疾病・障がい ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動
- ☐ 同居または長期入院している親族の介護・看護 ☐ 就学 ☐ 虐待やDVの恐れがあること

■新制度に移行していない幼稚園もあります。その園を利用する場合は認定を受ける必要はありません。

■美浦村の申請書は「支給認定」と「施設利用申込」を兼ねています。

▶美浦幼稚園、大谷保育所・木原保育所を利用したい方は次ページをご覧ください。

▶認定こども園・私立幼稚園を利用したい方は施設に直接申請してください。

▶仕事の都合などで村外の保育園等を利用したい方はまず子育て支援課で申請してください。
園の属する市町村の申込期限10日前までに申請してください。

10月から国における幼児教育・保育の無償化が開始されます

対象となるために、事前に手続きが必要な場合があります。

《無償化の対象》

◎3～5歳児

◎住民税非課税世帯の0～2歳児

*「3～5歳児」とは、満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間です。幼稚園については、入園できる時期に合わせて満3歳から無償化されます。

施設種別		3～5歳児	住民税非課税世帯の0～2歳児	手続き
幼稚園等	新制度に移行している(1号認定)※1	無料	—	不要
	新制度に移行していない※1	月額 25,700円を上限に給付	—	要※2
	保育の必要性の設定を受けた子どもの預かり保育	月額 11,300円を上限に給付 *住民税非課税世帯の満3歳児のみ月額16,300円	—	要※2
保育所等(2・3号認定)		無料	無料	不要
保育所等を利用しておらず保育の必要性の認定を受けた子どもの認可外保育施設、一時預かり事業(幼稚園型以外)、病児・病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業		月額 37,000円を上限に給付	月額 42,000円を上限に給付	要※3

※1 子ども・子育て支援新制度の移行については各園にお問い合わせください

※2 園を通じて申請書を配布

※3 役場にて認定手続き(申請書は子育て支援課にあります)

美 浦 幼 稚 園

〔令和元年8月現在〕

一人ひとりを大切に、社会力や基本的な生活習慣の定着を図ると共に、自然との触れ合いを増進することでより良い感性を育成していきます。特に、挨拶の励行、集団行動のあり方、体力の育成、言葉・文字への親しみの育成、想像性・創造性の育成を目指します。また、社会力のある園児の育成ができるよう、家庭や地域との連携を深め、PTAサークル活動や家庭教育学級を通して積極的に保護者の参加を促すことにより、開かれた園を目指します。

※受付期間中の午前10時～正午は、園の様子を見学することができます。

《対 象》 村内在住で入園を希望する幼児

《定 員》 ▶ 3歳児(H28.4.2～H29.4.1生まれ) …定員60名(3クラス) 募集人数60名
▶ 4歳児(H27.4.2～H28.4.1生まれ) …定員70名(2クラス) 募集人数37名
▶ 5歳児(H26.4.2～H27.4.1生まれ) …定員70名(2クラス) 募集人数33名

《保育日数》 約200日(休日…土・日曜日、祝日、夏季・冬季・春季休業日、創立記念日)

《給 食》 水・木・金曜日給食(月・火曜日は弁当持参)

スケジュール

7:30 ～ 預かり保育
(希望者のみ実施)
8:30 ～ 登園、保育
12:00 ～ 昼食
14:00 降園
18:00まで預かり保育
(希望者のみ実施)

■ 申込方法

美浦幼稚園で随時配布している入園申請書に必要事項をご記入のうえ、受付期間内に美浦幼稚園へ直接提出してください。郵送による申し込みは受け付けできません。

※「3歳児」対象世帯には9月中旬に入園案内と入園申請書を送付します。

◇受付期間 10月9日(水)～18日(金)午前8時30分～午後4時30分 ※土・日・祝日を除く。

◇入園の決定方法

▶ 3歳児 申し込みが定員を超えた場合は抽選を行います。抽選を行う場合の日時や抽選方法については、美浦幼稚園から後日お知らせします。

▶ 4・5歳児 定員になり次第受け付けを締め切ります。

※申し込みが定員に満たない場合は受付期間終了後も随時申請を受け付けていますので、美浦幼稚園へお問い合わせください。

大 谷 保 育 所・木 原 保 育 所

〔令和元年8月現在〕

「思いやりのあるやさしい子・元気よく遊べる子・頑張り強い子」を保育目標とし、素直でのびのびとした感性、溢れる意欲と体力、仲間を思いやる心を育てながら、基本的な生活習慣を身に付け、こどもが望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う保育を、年齢別に総合的に目指します。

《対 象》 就学前の乳幼児(入所日に生後6カ月を迎えていること)

《定 員》 大谷保育所…120名 木原保育所…80名

《保育日数》 約290日(休日…日曜日、祝日、年末年始)

《給 食》 ▶ 3歳児以上…副食のみ(主食は持参)、おやつ
▶ 3歳児未満…完全給食

スケジュール

7:30 ～ 早朝保育
8:30 ～ 登所、保育
11:30 ～ 昼食
13:00 ～ 昼寝
15:00 ～ おやつ
16:00 降所
18:30まで夕方保育
※土曜日は希望保育
(8:00～17:30)

■ 申込方法

10月1日(火)より申込書類を配布します。必要事項をご記入のうえ、受付期間内に提出してください。

◇申込書類配布・申込受付

・子育て支援課(役場2階) ☎029-885-0340(内)232 美浦村受領1515

・子育て支援センター(みほふれ愛プラザ1階) ☎029-885-6511 美浦村宮地1211-2

◇受付期間 11月11日(月)～15日(金)午後1時～4時

◇入所の決定方法 保護者の「保育を必要とする事由」や世帯の状況に応じて、保育の必要度を点数化し、点数の高い順から入所を決定します。 ※受付期間終了後も随時申請を受け付けます。

美浦村子育て情報



問合せ

子育て支援センター(みほふれ愛プラザ内) ☎ 029-885-6511 * 午前9時30分～午後6時(日曜・祝日休館)

楽しいよ！『ままごと遊び』

ことば

想像力

社会性



子育て支援センターの
ままごとコーナー

～ままごと遊びは性別に関係なく遊べます～

「ままごと遊び」は女の子のあそびと思われがちですが、男の子も大好きです。子育て支援センターでも「ままごとコーナー」はいつも人気です。年齢によって遊び方も変わってきます。

- ◆ 1歳～日々の生活のまねっ子が中心。大人が手本を見せながら遊ぶと、自然と色々な言葉や動きを覚えます。
- ◆ 2歳～友達がそばにいても別々に遊んでいることも多い。食べたり飲んだりする真似が上手になってきます。
- ◆ 3歳～友達とやりとりしながら遊べるようになってきます。
- ◆ 4、5歳～自分達で役割(父親、母親、赤ちゃん等)を決めて、遊んだりします。

子育てひろばのご案内

ぴよ：ぴよぴよサロン ◇対象 2カ月～1歳3カ月、妊婦さん **木曜日午前10時～11時30分**
*月に一度、保健師、助産師、栄養士による「**育児相談(育)**」を行っています。

よち：よちよちルーム ◇対象 1歳児(H29.4.2～H30.4.1生) **火曜日午前10時～11時30分**

幼ク：2歳児幼児クラブ

◇対象 2歳児(H28.4.2～H29.4.1生)で村内在住の方 **水曜日午前10時30分～11時30分**

*参加するためには、子育て支援センターで登録が必要です。

エン：エンジョイ子育て ◇対象 未就学児 **金曜日午前10時～11時30分**

♡：お楽しみタイム ◇対象 未就学児 **月曜日、第1・3土曜日：午前11時15分～11時30分**

おも：おもちゃ図書館

◇対象 未就学児・障がいのある方 **第2・4土曜日：午前10時～11時30分**

10月の子育てひろば

日	月	火	水	木	金	土
		1 よち	2 幼ク	3 ぴよ	4 エン	5 ♡
6	7 ♡	8 よち	9 幼ク	10 ぴよ	11 エン	12 おも
13	14 体育の日	15 よち	16 幼ク	17 (育) ぴよ	18 エン	19
20	21 ♡	22 即位礼 正殿の儀	23 幼ク	24 ぴよ	25 エン	26 ハロ ウィン
27	28 ♡	29 よち	30 幼ク	31 幼児食 教室		



子育て支援センターは、未就学児とその保護者が一緒に遊んで交流できる場です。子育て情報の提供、子育てに関する相談等を通じて子育て支援を行っています。お気軽にご利用ください。



みんなで支え合う『認知症』

～9月は茨城県認知症を知る月間です～



■問合せ 美浦村地域包括支援センター（福祉介護課内） ☎029-885-0340（内）135

認知症は、記憶や判断力が徐々に失われていく「脳の病気」です。すでに高齢者の4人に1人が認知症、またはその予備軍とされています。早期に発見・対応することで進行を緩やかにしたり、良好な時間を長くすることができる場合があります。

こんな変化はありませんか？

- ☐ 同じことを何度も話したり、同じものを何度も買ってくるようになった。
- ☐ なんとなく元気がなくなったり、興味や関心を示さなくなった。
- ☐ 今までできていたことができなくなった。慣れた道具の使い方がわからなくなった。
- ☐ 些細なことで怒ったり、不安を抱くようになった。

地域で見守りましょう！

◎日頃からのコミュニケーションを大切に

日常的なあいさつやちょっとした会話、困っている様子を見たらひと声かけるなど、日頃のつながりが安心感につながります。

◎道に迷っている？

穏やかに声を掛け、相手の言葉にゆっくり耳を傾けて何をしたいのか確認しましょう。気がかりな言動がある場合は警察に連絡しましょう。

《声かけポイント》

- ・服装が季節に合っていない、服装や履物がちぐはぐだ。
- ・手提げやバッグを持っていない、持っていても不自然な荷物を持っている。
- ・同じ場所に長時間座り込んでいる。
- ・脇目もふらずに歩いている。

「おかしいな」と気づいたら、ひとりで、家族で悩まず地域包括支援センターにご相談ください。認知症やその介護に関するさまざまな相談に応じています。本人や家族の状況をお聞きし、医療機関の受診や介護サービスの利用など、必要な支援へとつなげます。

ふれ愛体操教室を行っています ～元気なうちから取り組む介護予防～

◇内容 美浦村シルバーリハビリ体操指導士会による「シルバーリハビリ体操※」

※シルバーリハビリ体操とは「いつでも・どこでも・一人でも」でき、関節の動きを1日1ミリ伸ばし、筋肉の量を1日1グラム増やすことを合言葉にした介護予防を目的とした体操。

◇日程 9月10日（火）、10月8日（火）、11月12日（火）、12月10日（火）
令和2年1月14日（火）、2月18日（火）、3月10日（火）

◇時間 午後1時～2時15分

◇会場 みほふれ愛プラザ1階

◇参加 申し込みなしで、誰でも途中からでも参加可能

◇費用 無料

◇その他 動きやすい服装、水分補給用飲料水を持参

◇問合せ 美浦村社会福祉協議会 ☎029-885-0038 または美浦村地域包括支援センター（役場福祉介護課内） ☎029-885-0340（内）135までご連絡ください。



国民健康保険税の特別徴収(年金天引き) が中止となる方はご注意ください

国民健康
保険

■問合せ 国保年金課国保係 ☎029-885-0340 (内) 116・117

世帯主と国民健康保険(国保)加入者全員が65歳～74歳の世帯の方は、原則、国保税を特別徴収(年金からの天引き)により納付していただいております。

しかし、介護保険料と国保税を合わせた額が年金額の2分の1以上となる場合は特別徴収は中止され、年度の途中で特別徴収から普通徴収へ変更となります。

普通徴収へ変更となる方のうち、国保税の口座振替の登録がされていない方には7月中旬に6回分の納付書を送付しております。納付書が届いた方については自動で国保税を徴収されなくなるため、納め忘れにご注意ください。

《年度の途中で特別徴収から普通徴収に変更となる方》

4・6・8月に年金天引きにより納付いただいた後、10月からの特別徴収は中止となり、9月から翌年の2月までに納付書または口座振替により納付いただきます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
特別徴収	○		○		○		—		—		—
普通徴収				—	—	○	○	○	○	○	○

●国保税の納付は、納め忘れることがなく、窓口に納めに行かなくてもすむ口座振替がおすすめです。新規にご登録する場合は、預金通帳や通帳届出印、国保税の納付書を持参し指定の金融機関にてお申込みください。

ご協力ください！～こどもを守る110番の家を新規で募集いたします～

「こどもを守る110番の家」は、子どもたちが身の危険を感じたときに助けを求めて駆け込める緊急場所として店舗や施設、住宅にお住まいの方にご協力いただき、地域ぐるみで子どもを見守る活動です。

活動開始より20年が経過し、当初からご協力いただいている方の状況も大きく変わっていることから、このたび110番の家に新規でご協力いただける方の募集を行います。また、現在ご協力いただいている方は、子どもたちの安全のため、引き続きご協力をお願いいたしますとともに、改めて110番の家の登録をお願いいたします。登録の方法は、学校教育課窓口、美浦村ホームページにあります「こどもを守る110番の家登録承諾書」にご記入いただき、学校教育課へお申し込み下さい。

《ご協力いただく内容》

- ①表示板(サイズ36cm×25cm)を道路に面する門扉等子どもの目に付きやすい場所に設置してください。
- ②「知らない人に声をかけられた」など、子どもが不安を感じたときに駆け込んできた時は、話を聞いて、子どもを保護し保護者や学校、警察へ連絡通報してください。

※協力いただきました皆様の個人情報、関係団体などに配布し、情報共有させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

※協力をいただいた方には、右記表示板と対応マニュアルをお送りいたします。

※詳しくは美浦村ホームページをご覧ください。

●平成10年の活動当初から多くの皆さまのご協力により、美浦村の子どもたちの安心・安全が守られております。ありがとうございます。



▲表示板

■問合せ 美浦村教育委員会学校教育課 ☎029-885-0340 (内) 226・227

9月22日・29日

粗大ごみを回収します

■問合せ 生活環境課 ☎029-885-0340 (内) 214・215

各家庭で出た粗大ゴミ(事業系ゴミ、産廃等は除く)の収集を、次の日程で行います。

◇**収集日時** 9月22日(日)、29日(日) 両日とも午前8時30分～正午、午後1時～3時

◇**収集場所** 美浦水処理センター(美浦村興津969)

※会場へ入るときは、一部規制を行います。係員の指示に従ってください。

● 収集する粗大ごみの種類

一般家庭から排出される粗大ごみ(縦横高さいずれかの長さが50 cm以上の物)。
ただし、一部収集できない物があります。次項目「収集しないごみ」をご確認ください。

● 収集しないごみ

家電リサイクル法対象物	エアコン(室外機含む)・テレビ(ブラウン管・液晶・プラズマ)・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機 ※小売店で引き取ってもらえない場合、リサイクル券を購入のうえ、江戸崎地方衛生土木組合へ直接持ち込んでください。
パソコン類・使用済小型家電リサイクル対象物	パソコン・家電製品のうち、縦15 cm、横30 cm未満の物 ※上記の物は、役場庁舎等に設置された小型家電回収ボックスに入れてください。 ※ボックスに入らないパソコンについては、メーカーに問い合わせてください。
危険物	プロパンガスボンベ・消火器など
農業用ビニール等	マルチフィルム・肥料袋・苗箱・施設用ビニールなど ※詳しくは各農協または役場経済課までお問い合わせください。
その他	家庭電化製品以外の電動機・バイク・タイヤ・バッテリー・ボイラー・浴槽・陶器・コンクリートブロック類・建築廃材・農薬の缶など ※上記の物は、販売店に引取を依頼するか、該当する廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

《有料で自宅回収します》

粗大ごみを運搬する手段が無くてお困りの場合は、有料で自宅まで収集に伺います。その際に解体作業が必要な場合は、別途料金がかかります。自宅収集は事前申し込みとなります。

◇**受付期間** 9月10日(火)～18日(水) *土・日・祝日を除く

◇**回収期間** 9月20日(金)～27日(金) *土・日・祝日を除く

◇**料金内訳** 車両1台につき運搬費4,000円、解体費3,000円

◇**申込・問合せ** 美浦村シルバー人材センター ☎029-886-0007

江戸崎地方衛生土木組合では、年間を通して粗大ごみの持ち込みが可能です。
是非ご利用ください。(100kgまで無料)

▶江戸崎地方衛生土木組合(稲敷市高田424) ☎029-892-2841



インフルエンザ予防接種 費用の一部を助成します



インフルエンザの重症化やまん延を予防するため、村では中学3年生までのお子さんと高齢者の接種費用の一部を助成します。

◎助成の対象となる接種期間 令和元年10月1日(火)～令和2年1月31日(金)まで

中学3年生までのお子さん

お子さんのインフルエンザ予防接種は任意です。効果・副反応をよく理解し、保護者の判断で接種してください。

◇対象者 村内在住の生後6カ月～中学3年生までの方

◇助成額 ・生後6カ月～13歳未満の方 … 1回1,000円(2回まで)
・13歳以上中学3年生までの方… 1回のみ1,000円

◇接種方法

▶協力医療機関で接種

保健センターで予診票を受け取り、医療機関に電話予約のうえ、予診票と母子手帳を持参して接種を受けます。接種料金が助成額を超える場合は、助成額との差額は自己負担となります。

※予診票は9月25日(水)から交付を開始します。

▶協力医療機関以外で接種

予防接種を受け接種費用の全額を支払った後、村に助成額の払い戻しの申請をしてください。申請方法は村ホームページをご覧ください。保健センターへお問い合わせください。

※お子さんのインフルエンザ予防接種協力医療機関は、村ホームページでご確認ください。



高齢者

65歳以上の方のインフルエンザ予防接種は、予防接種法に基づく定期接種です。対象者には9月下旬に個別に通知します。接種に関する詳細は通知でご確認ください。

※11月、12月、令和2年1月に満65歳を迎える方には、誕生月の初旬に通知します。

◇対象者 次のうち予防接種を希望する村内在住の方

- ・満65歳以上の方
- ・60歳～65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある方(身体障害者手帳1級)

◇助成額 2,000円(1回接種分のみ) ※2,000円を超える額については自己負担となります。

休日当番医

診療時間：午前9時～午後4時 ※都合により当番医を変更することがあります。
お問合せ先：なるしま内科医院 ☎029-869-4820

9月	22日(日)	阿見第一クリニック 坂本耳鼻咽喉科医院	阿見 稲敷	☎029-887-3511 ☎029-892-2627	10月	6日(日)	なるしま内科医院 宮本病院	阿見 稲敷	☎029-869-4820 ☎0299-79-2114
	23日(月)	あみ小林クリニック 角崎クリニック	阿見 稲敷	☎029-888-2200 ☎0297-87-6030		13日(日)	まづらウィメンズクリニック いなしきクリニック	阿見 稲敷	☎029-830-5151 ☎029-892-3372
	29日(日)	おおさわ眼科 江戸崎眼科	阿見 稲敷	☎029-834-7272 ☎029-892-0262		14日(月)	あべ整形外科 鈴木クリニック	阿見 稲敷	☎029-875-5303 ☎029-892-3640

10月の
乳幼児健診

13:00～13:45受付

4カ月
児

10月21日(月)
令和元年6月生

1歳6
カ月児

10月28日(月)
平成30年2月～3月生

2歳児
歯科

10月29日(火)
平成29年8月～9月生

けんこうレシピ

～美浦の特産品をご存じですか？～

美浦包み焼き



▶ 材料(4人分)

鶏むね肉	280 g
塩 麴	大さじ 1
玉ねぎ	150 g
マッシュルーム	120 g
パプリカ(赤・黄)	各80 g
万能ねぎ	20 g
味 噌	30 g
みりん	小さじ 1
酒	小さじ 2
砂 糖	小さじ 1
(バター 10 g)	
*アルミホイル	

▶ 作り方

- ① 鶏肉は12枚のそぎ切りにして、塩麴を絡めておく。
 - ② 玉ねぎはスライスし、マッシュルームは縦4～6等分に切る。パプリカは細切り、万能ねぎは小口切りにする。
 - ③ Aを混ぜ合わせておく。
 - ④ ホイルを広げ、玉ねぎを一番下に敷き、その上に①の鶏肉をのせ、マッシュルーム、パプリカをのせる。
 - ⑤ ③を全体にかけ、一番上にバターをのせホイルを閉じる。
 - ⑥ 250度のオーブンで10分～15分焼き、出来上がった後、ねぎを散らす。
- ※オーブントースターや、蓋をしたフライパンで蒸し焼きにしても出来ます。

▶ 栄養価(1人分)

エネルギー147kcal、たん白質18.2g、脂質3.7g、食塩含有量1.0g

美浦村食生活改善推進員は、総合健診・学校・地域で村民の皆さんに食生活のアドバイスをさせていただいています。

今回の献立は、美浦村特産の野菜を使い、美味しさを包み込みました。蛋白質とビタミンのバランスがよく、生活習慣病予防・元気のでる一品です。是非、お試しください。



■問合せ 美浦村食生活改善推進員協議会事務局(保健センター内) ☎029-885-1889



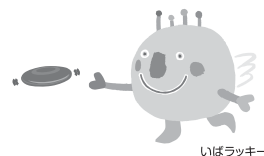
いきいき茨城ゆめ国体 2019

天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

デモンストレーションスポーツ『ディスクゴルフ』観戦のご案内

いよいよこの9月、茨城県において国体が開催され、美浦村では「ディスクゴルフ」が行われます。ベテランから初心者まで105名の選手が「光と風の丘公園」へ集結し、その腕を競います。ぜひ会場へお越しいただき、ディスクを自在にコントロールする技をご覧ください。

- ◇日時 9月29日(日) ◎開会式 午前9時 ◎競技開始 午前10時 ◎表彰式 午後4時30分
- ◇会場 美浦村光と風の丘公園
- ◇主催 公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・茨城県・美浦村
- ◇主管 茨城県ディスクゴルフ協会
- ◇問合せ 生涯学習課(中央公民館内) ☎029-885-4451



いばラッキー

図書室便り

■問合せ

中央公民館図書室 ☎ 029-885-8442

■インターネット蔵書検索

パソコン <https://www.vill.miho.lg.jp/page/page003624.html>

スマートフォン <https://www.vill.miho.lg.jp/page/page003520.html>



■開館時間 午前9時～午後5時(水曜日のみ午後7時まで延長)

9月の図書整理日は27日(金)です

今月は、図書整理日が最終金曜日の27日(金)に変更になります。
この日は図書室と閲覧室がお休みとなり、利用できません。
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

図書室の利用カードについて

- ・貸出を行うときは、本人のカードでのみ利用できます。
- ※予約の取置本は、予約した人のカードをお持ちであればご家族など代理のかたでも借りることができます。
- ・カードには有効期限があります。
(村内在住の方5年/村外在住の方1年)
- ※期限が近づくと、更新の手続きをお願いしております。手続きには、身分を証明できるもの(免許証や保険証など)が必要です。

図書室からのお知らせ

◎資料を扱うときは暑さや水気にご注意ください

資料を車の中や直射日光のあたる場所に長時間放置すると、視聴覚資料(ビデオ・DVD)が壊れてしまったり、本が傷む原因になることがあります。また、水滴のついたものと資料を一緒にした場合、資料の水濡れやシミにつながるおそれがあります。

◎返却ポストをお休みさせていただくことがあります

返却された資料の水濡れなどを防ぐため、台風や天候の影響で返却ポストをお休みさせていただくことがあります。ご迷惑をおかけしますが、翌日以降の返却をお願いいたします。

皆さまが快適にご利用いただけるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

10月の図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 休	8	9	10	11	12
13	14 休	15 休	16	17	18	19
20	21 休	22 休	23	24	25	26
27	28 休	29 整	30	31		

※月曜・祝日・毎月最終火曜日は休室

今月のお話し会



お話し会「大空の会」の皆さんによるお話し会を行います。
読んでほしい本がありましたら、当日でも構わないのでリクエストしてください。
自宅の本の持ち込みも可能です。

◎日時 9月21日(土)午前11時～

◎会場 中央公民館図書室えほんコーナー

ブックスタート



ブックスタートとは、地域や家族みんなで赤ちゃんが絵本と出会える環境作りを応援する運動です。健診の待ち時間に、かわいい絵本の入った「ブックスタート・パック」をお渡ししています。

◎日時 9月30日(月)午後1時～

◎会場 保健センター

◎対象 4カ月児健診を受診する親子

新着図書案内は、中央公民館・役場・みほふれ愛プラザ・江戸崎ショッピングセンターパンプ内まちかど情報室にて配布しています。



お知らせ

公共機関等の電話番号はお知らせの最終ページに掲載しています。

広報みほに広告を掲載しませんか

1 枠 2,700 円～(先着)

※ページ構成上募集がない月もあります。
詳細は村ホームページをご覧ください。
役場総務課までお問合せください。

まもろう腎臓！ 医師講演会

慢性腎臓病発症や進行には、
高血圧症・糖尿病・脂質異常
症などの生活習慣病が強く関
係します。病気の原因・症
状・予防など幅広い知識を楽
しく学べる講演会です。

ぜひ、ご家族そろってご参
加ください。

◇日時 10月15日(火)午後1
時30分～午後3時

◇場所 美浦村保健センター
◇講師 筑波大学医学医療系
腎臓内科学准教授・斉藤知
栄先生

◇定員・参加費 50人・無料
(健康グッズプレゼント)

◇申込 10月8日(火)までに
健康増進課に申し込んでく
ださい。

◇問合せ 役場健康増進課 ☎
029-885-1889

美浦村社会福祉協議会 正規職員採用試験

◇募集職種・募集人数
事務職員・1名

◇採用予定年月日 令和2年
4月1日

◇勤務場所・勤務時間等
美浦村社会福祉協議会・午
前8時30分～午後5時15分
週5日勤務(土日祝及び年
末年始は休業)

◇給与・手当等 美浦村社会
福祉協議会給与等に関する

規程に基づき支給※社会保
険・雇用保険・退職積立基
金加入

◇受験資格 健康状態が正常
で、次の要件を満たす者(村
外居住者も受験可)

・昭和54年4月2日以降に生
まれた者
・介護支援専門員資格を有す
る者
・普通運転免許を有する者
※A.T.限定可

◇欠格事項 次のいずれかに
該当する者は受験不可です。

・日本の国籍を有しない者
・成年被後見人及び被保佐人
・禁固以上の刑に処せられ、
その執行を終えていない者、
またはその執行を受けるこ
とがなくなっていない者
・日本国憲法又はその下に成
立した政府を暴力で破壊す
ることを主張する政党その
他の団体を結成し又はこれ
に加入した者

◇試験の方法 筆記・小論文
・面接試験(詳細は応募者
に通知)

◇応募方法 10月15日(火)ま
でに、自筆の履歴書を社会
福祉協議会に提出

◇一次試験日 10月26日(土)

◇問合せ 村社会福祉協議会

ワンポイント防災情報 6

いざという時の 避難所



もし、大きな災害に遭遇し
たとき、一体どこに避難すれ
ばよいのかご存知ですか？
いざという時に慌てないよ
うに、自宅や働いている場所
の近くにある避難所と安全な
避難経路を、しっかりと確認し
ておきましょう。

村内の避難所

- ◆みほふれ愛ブラザ・宮地1
211-2
- ◆木原小学校・木原1567
- ◆木原保育所・木原1516
- ◆農林漁業者トレーニングセ
ンター・木原1539
- ◆美浦中学校・受領1435
- ◆美浦村中央公民館・受領1
460-1
- ◆美浦幼稚園・大谷1059
- ◆安中小学校・土浦1979
- ◆安中地区多目的研修集会施設
・間野341-1
- ◆大谷小学校・興津366
- ◆大谷保育所・信太2616

(第6回・終わり)

(広告欄)

即日修理！地域最安値！ iPhone 修理茨城本店

iPhone/iPad の事ならお任せください！
初期設定や使い方などのご相談も承ります！

☎ 029-885-2503



◎草刈りのご用命はトーヨークリーンへ！
(耕作放棄地・空き地・宅地等の草刈、伐採)

東洋開発(株)グループ 太陽光発電所草刈清掃管理会社

トーヨークリーン産業(株) 代表 小泉 池延

美浦村信太2627-1 (ファミリーマートトレセン前店裏)

☎029-886-9991

道路沿いの草刈り ボランティア募集

通行車両、歩行者や通学者の安全と環境美化を図るため、毎年2回、定期的に道路の清掃や草刈りを村民の皆さんのボランティアにより行っています。今年度2回目についても次のように実施しますので、ご協力いただける皆さんの参加をお待ちしています。

◇日時 10月26日(土)午前7時30分～2時間程度(午前7時15分役場玄関前集合)

◇作業 国道125号バイパス歩道ほか村道沿いの草刈り、小枝払い、ゴミ拾い

◇対象 村内在住18歳以上の方
◇申込 都市建設課窓口または電話にて10月18日(金)までにお申し込みください。

◇問合せ 役場都市建設課

切れた電線にはさわらないで

台風や雷・豪雨の影響による樹木接触・樹木倒壊や飛来物等により、電線が切れてしまう場合があります。切れたたれ下がっている電線には、

絶対に手を触れないでください。電線に樹木や看板、アンテナ等が接触している場合も大変に危険です。見つけたら、すぐに東京電力パワーグリッドへご連絡ください。ご連絡いただいた際、現地の様子をスマートフォン等で撮影し提供いただくようお願いする場合があります。ご協力をお願いします。

◇連絡・問合せ 東京電力パワーグリッド ☎0120-9951007、0120-0316375-9803
(有料)、停電情報 (<http://eideninfo.tepco.co.jp>)

管轄の保健所が変わります

茨城県では、新興感染症や大規模災害等への対応力の強化を図るため、現在の12保健所から9保健所2支所に再編・統合すると共に、一部保健所の管轄を見直します。これにより、11月1日から、美浦村在住の方の管轄保健所は土浦保健所から竜ヶ崎保健所へ変更となります。

◇問合せ 茨城県竜ヶ崎保健

農ビ・農ポリの 適正回収を行います

村では、使用済み農業用ビニール・ポリエチレンの回収を行います。排出事業者単位で回収委託者との契約が必要となりますので、期限までにお申し込みください。詳細は後日お申込みいただいた農家の方宛てに通知いたします。

◇回収できるもの 遮光シート、カンレイシヤ、マルチフィルム、肥糧袋、苗箱等
※農ビ、農ポリは分別してください。

◇回収できないもの 糸入り農ビ、マイカ線、畦シート、ブルーシート、その他の特殊資材、ホース類等の一部、変色したビニールや保存状態の悪いもの等

◇回収日 10月下旬
※申込者に後日連絡
◇場所 稲敷農協旧安中支店、水郷つくば農協コンポストセンター

◇委託先 (公社) 農林振興公社
◇費用 登録料・1戸当たり1000円、回収料・農ビ

所(龍ヶ崎市2983-1) ☎0297-6212161

母子・父子福祉住宅 手当を支給します

村では、借家住まいの母子家庭および父子家庭の方に対し、母子・父子福祉住宅手当を年2回、9月と3月に支給しています。

◇対象 美浦村に住所を有し、次の要件をすべて満たしている母子・父子家庭の方
・所得が、児童扶養手当における当該年度の所得制限の範囲内にある方
・自家住宅を所有せず、借家住まいで賃貸借している方
・世帯全員が村税および使用料等を滞納していない方

◇手当の額 月額4000円
◇申請方法 9月30日(月)までに、所定の申請書(役場子育て支援課に配置)、賃貸借契約書の写し、家賃にかかる領収書の写しを提出してください。

◇申請・問合せ 教育委員会 子育て支援課(役場庁舎2階)

1kg当たり10円・農ポリ1kg当たり30円
◇申込期限 9月30日(月)
※回収日当日の申込みは不可
◇申込・問合せ 役場経済課

(広告欄)

美浦村金融団



常陽銀行 美浦支店



筑波銀行 美浦支店

Tsukuba Bank

不動産 売買・賃貸・管理

すずなり

(株) 鈴生ハウジング

☎0120-691-609

年金生活者支援給付金請求手続き

年金生活者支援給付金は、

消費税率引き上げ分を活用し、年金を含めても所得が低い方の生活を支援するために、年金に上乗せして支給するものです。消費税率が現行の8%から10%に引上げとなる令和

元年10月1日から施行され、初回の支払い（10月分・11月分）は令和元年12月中旬となります。平成31年4月1日時点で高齢・障害・遺族基礎年金を受給し、支給要件を満たしている方には令和元年9月頃に日本年金機構から給付金の請求手続きに必要な書類を送付します。

◇問合せ 給付金専用ダイヤル ☎0570105140
92（ナビダイヤル）

金婚式を迎えるご夫婦へ

村社会福祉協議会では、結婚50周年を迎えられるご夫婦を11月に表彰・お祝いさせていただきます。

該当となるご夫婦は、所定

の申込書を村社会福祉協議会へ10月4日（金）までに提出してください。なお、本籍地が村外の場合は、戸籍謄本の添付が必要となります。

※申込書は村社会福祉協議会にあります。また、協議会ホームページ（<http://www.nihoshakyo.jp>）からダウンロードすることもできます。

◇申請条件 次の要件をすべて満たしているご夫婦。ただし、既に金婚の表彰・お祝いを受けたご夫婦は対象外となります。

・昭和42年4月1日から昭和45年3月31日に婚姻届を提出している。

・令和元年9月1日現在で村内に1年以上居住している。

◇問合せ 村社会福祉協議会

行政書士電話無料相談

遺言、相続、各種許認可等の行政手続きの相談等、暮らしと役所の諸手続きに関する相談に茨城県内の行政書士が電話でお答えします。

◇相談日時 毎週木曜日（祝日を除く）午後1時30分～午後4時30分

◇相談電話番号 029-3051373

茨城県畜産センター公開デー

畜産センターの研究紹介や畜産ミニ講座の他、子豚やひよこのふれあい牧場、バター作り体験、農畜産物の販売などを行います。また、敷地内にある国土地理院のパラボラアンテナ施設も公開されます。

◇日時 10月26日（土）午前10時～午後3時※雨天決行

◇場所 茨城県畜産センター（石岡市根小屋1234）

◇入場料 無料（事前申し込み不要）

◇問合せ 茨城県畜産センター企画情報室 ☎02991431333

障害者就職面接会（県南会場）

参加を希望する障がい者の方は、ハローワーク龍ヶ崎までご連絡ください。

◇日時 9月27日（金）午後1時～午後3時30分（午後0時30分受付開始）

◇会場 ホテルグランド東雲

（つくば市小野崎488-1）

◇主催 茨城労働局、ハローワーク土浦・常総・石岡・龍ヶ崎、茨城県

◇申込・問合せ ハローワーク龍ヶ崎 ☎029716012727

常陽銀行無料年金相談

常陽銀行委嘱の社会保険労務士が、無料でご相談に応じます。（要予約）

◇開催日 9月24日（火）午前10時～午後3時

◇会場 常陽銀行美浦支店

◇予約・問合せ 常陽銀行美浦支店 ☎029188512915

くらしの困りごと相談会（土浦）

登記、年金、雇用、税金等、行政機関で行う手続きに関するご質問やご相談のほか、相続、離婚、多重債務等の法律相談も行います。相談は無料・予約不要です。

※法律相談は相談者が多い場合、早期に受付終了。

◇日時 10月4日（金）午前10時30分～午後3時

◇会場 ワークヒル土浦2階会議室

◇参加機関 法務局、労働局、茨城働き方改革推進支援センター、年金事務所、茨城県、警察本部、土浦市、弁護士会、司法書士会、税理士会、行政相談委員、総務省行政相談センターきくみみ茨城

◇問合せ 総務省行政相談センターきくみみ茨城 ☎05701090110

行政相談週間

◎10月7日～13日は行政相談週間です

毎日の暮らしの中で困っていること、行政に対して望んでいることはありますか。総務大臣から委嘱された行政相談員が、行政に関する相談を受け、その解決のための活動をしており、役場で定例相談所を開設しています。

※相談無料・秘密厳守

◇日時 毎月第4金曜日・午前10時から正午

◇場所 役場1階住民相談室

◇問合せ 役場総務課、総務省行政相談センターきくみみ茨城

要約筆記入門講座 受講者募集

◇日時 10月26日、11月2日、9日、16日、30日の土曜日（全5回）

◇会場 土浦市総合福祉会館4階・講義講習室（ウララ2ビル）

◇対象者 村内在住・在勤の方
◇内容 要約筆記技術の基礎知識・講義・実技練習、聴覚障害者の基礎知識等

◇定員 2名（定員を超えた場合は抽選）

※土浦市・阿見町との合同開催のため、全体の応募者数が少ない場合は中止となる場合があります。

◇受講料 無料（教材費は実費）

◇申込方法 往復はがきに住所・氏名・生年月日・電話番号を記載して役場福祉介護課へお申し込みください。

◇締切 10月4日（金）必着

◇問合せ 役場福祉介護課

ひとり親家庭の母・父のためのパソコン講習会

ひとり親家庭の母・父及び

寡婦の方の自立を応援するために、就職に必要な知識や技能を身に付ける就業支援パソコン講習会です。

※託児付き（要予約・2歳以上）

①エクセルの基本操作、データ入力、表作成、簡単な関数等

②ワードの基本操作、書式設定、簡単な文書作成等

◇日時

①9月28日（土）、10月12日（土）
②10月26日（土）、11月9日（土）

◇応募締切

①9月13日（金）
②10月11日（金）

《共通事項》

◇時間 午前9時30分～午後3時30分

◇定員 15名程度

※応募者多数の場合は抽選となります。

◇会場 クリエートPC教室（水戸市北見町8-12）

※無料駐車場有

◇対象者 ひとり親家庭の母・父および寡婦で2日間必ず出席できるパソコン初心者の方

◇自己負担額 10000円 ※資料代

◇申込・問合せ （社福）茨城県母子寡婦福祉連合会茨城

県母子家庭等就業・自立支援センター（水戸市三の丸1-7-41） ☎029-233-2355

行政書士無料相談会

事前予約は不要です。

◇日時 10月12日（土）午前10時～午後4時

◇会場 美浦村中央公民館2階会議室

◇内容 遺言、相続、農地法、各種許認可等

◇問合せ 茨城県行政書士会 ☎029-1305-3731

霞ヶ浦流域の小規模事業所に係る規制強化

県民の貴重な水源である霞ヶ浦の水をきれいにするため、県などでは、生活排水対策などさまざまな取り組みを進めてきましたが、近年は水質改善があまり進まず、その指標であるCOD^{※1}も横ばい傾向になっています。

そこで、県では、茨城県霞ヶ浦水質保全条例などの一部を改正し、令和3年4月1日から排水規制を強化します。霞ヶ浦流域で事業を営む皆さま

に、排水処理を徹底していただくことなどにより、霞ヶ浦のさらなる水質改善を目指します。きれいな霞ヶ浦を、私たちの力で取り戻しましょう。

※湖沼の汚濁の程度を表す数値

◎排水の水質基準を守りましょう

・平成19年から、霞ヶ浦流域の飲食店やコンビニなど全ての事業所が守るべきBOD^{※2}や窒素、りんなどの排水基準が、茨城県霞ヶ浦水質保全条例により定められています。

※河川の汚濁の程度を表す数値
◎2年後から命令違反には罰則が適用されます

・これまでの、排水基準を超過した場合、勧告などで規制してきましたが、令和3年4月1日からは、改善命令や排水一時停止命令が発出され、命令に従わなかった場合は罰則が適用されます。

◎茨城県環境保全施設資金融資制度

・排水処理施設の整備などに對しては、融資制度があります。また、利子相当額を補給（実質無利子の融資）す

る制度もありますので、ぜひ活用してください。

◎店舗によっては補助が受けられます

・店舗兼住宅で高度処理型浄化槽の設置を検討される事業者は、要件により補助が受けられる場合があります。詳しくは、所在地の市町村の補助事業担当課へご相談ください。

▽要件 店舗兼住宅のうち住宅部分の面積が2分の1を超える事業者が、10人槽以下の高度処理型浄化槽を設置する場合など

◇問合せ 茨城県県民生活環境部環境対策課 ☎029-301-2966、県南県民センター環境・保安課 ☎029-1822-7048

善意

〔社会福祉協議会へ〕

○関東農産株式会社様 使用済切手

○海野やす様 使用済切手〔みほちゃん広場へ〕

○美浦ライオンズクラブ様 3万円

◎ありがとうございました。

公共機関等お問合せ一覧

美浦村役場	☎029-885-0340
みほふれ愛プラザ	☎029-885-6511
子育て支援センター	同上プラザ内
中央公民館	☎029-885-4451
中央公民館図書室	☎029-885-8442
文化財センター	☎029-886-0291
光と風の丘公園	☎029-885-6711
保健センター	☎029-885-1889
美浦水处理センター	☎029-885-0720
大谷時計台児童館	☎029-885-0597
木原城山児童館	☎029-885-1064
大谷保育所	☎029-885-1549
木原保育所	☎029-885-4488
社会福祉協議会	☎029-885-0038
デイサービスセンター	☎029-885-8885
老人福祉センター	☎029-885-7080
シルバー人材センター	☎029-886-0007
消費生活センター	☎029-885-7141
美浦村商工会	☎029-885-2250

防災行政無線の放送内容の 自動電話案内サービス

防災行政無線の放送内容が聞き取りにくかった場合、電話による音声で放送内容を確認できます。

☎ 029-885-0010

9月の納税

納期限は9月30日(月)です。

国民健康保険税	(3期)
介護保険料	(3期)
後期高齢者医療保険料	(3期)

各種相談

弁護士による 法律相談	日時 10月23日(水)午後1時30分～4時 ※10月1日(火)午前8時30分より申込受付。
心配ごと 相談	日時 10月7日(月)、21日(月) 午後1時～3時 ※事前申込がないとお待ちいただく場合があります。
美浦村社会福祉 協議会主催	会場・申込先 老人福祉センター☎029-885-7080
教育相談 美浦村教育相談 センター	▶電話相談 火～金曜日 ▶来所相談・訪問相談 火～金曜日(要予約) 時間 火・水・金曜日…午前9時～午後5時 木曜日…午前9時～午後4時 相談・予約 光と風の丘公園クラブハウス内 ☎・FAX 029-885-7788
行政相談 (予約不要)	国の仕事のことで困ったときはご相談ください。 日時 9月27日(金)午前10時～正午 会場 役場1階会議室
障がい者 相談 (予約不要)	身体・知的障がい者やご家族の悩み事等何でもご相談に応じます。 日時 9月9日(月)・10月21日(月) 午後1時～3時 会場 地域交流館みほふれ愛プラザ

平日、住民課窓口に来られない方へ

◎住民課窓口時間延長

毎月第2・第4水曜日の午後5時15分～7時に実施します。

- ・9月・10月の実施日 9月11日・25日、10月9日・23日
 - ・取扱業務 各種証明書の発行、印鑑登録、パスポートの交付、戸籍届書の預かり、マイナンバー(個人番号)カードの交付
- ※転入・転出・転居等の住民登録業務は取扱いできません。

◎住民票の写し・印鑑登録証明書の休日交付(電話予約)

事前に平日・午前8時30分～午後5時までに電話予約をいただくと、土・日・祝日に証明書を受け取ることができます。
※ご予約の際は証明書を受け取りにくる方がお電話ください。

◇問合せ 役場住民課

美浦村メガソーラー発電量

7月の発電量 217,550 kWh 累計(今年度) 1,115,818 kWh

(広告欄)

相続・土地・農地・
建設業許可・経営事項審査の手続き代行します!



行政書士 **桑名宏** 事務所
美浦村木原2956
TEL 029-885-0316

ジュニアジャズダンス会員募集中



大人はピラティス会員募集

<http://dc-inspire.com>





第22回 陸平縄文ムラまつり

◎日時 10月13日(日) 午前10時～午後2時 雨天中止
◎会場 陸平貝塚公園
◎主催 陸平縄文ムラまつり実行委員会

イベント盛りだくさん!

- ◇縄文体験：土笛作り・縄文クッキー作り・火おこし・弓矢等
 - ◇民俗体験：うた詠み・綿の種子切り・昔遊び・絵てがみ等
 - ◇太鼓演奏：おはやし・安中音頭・陸平音頭・コーラス等の発表
 - ◇稗田隼人(ギター)・高辻瑤子(ヴァイオリン)ジョイントステージ
曲目・アルハンブラの思い出、チェリー等
 - ◇コンテスト：俚謡コンテスト・縄文服コンテスト
 - ◇体験スタンプラリー・各種模擬店・お楽しみ抽選会等
- ※イベント内容は、変更になる場合があります。



俚謡コンテスト参加者募集中!

まつりで開催される「俚謡コンテスト」に参加しませんか？
コンテストの参加申し込みは、文化財センターにて9月20日(金)まで受け付けています。皆さまのご参加をお待ちしています。
※参加方法等の詳細については、美浦村ホームページ「第22回陸平縄文ムラまつり俚謡コンテストの作品募集!」もしくは広報みほ8月号2ページをご覧ください。文化財センターまでお問合せください。

会場へのアクセス

- ◎車でお越しの際は、陸平貝塚公園駐車場または安中小学校臨時駐車場をご利用ください。なお、駐車台数が限られていますので、お乗り合わせのうえお越しください。※駐車場から会場までの送迎有。
- ◎今年はみほふれ愛プラザから会場までの送迎を試験運行いたします。発車時刻は次のとおりです。午前9時、9時50分、10時30分、11時、11時30分、正午、午後0時30分、1時(全8本)
JRバス霞ヶ浦線をご利用の方は、美浦郵便局前で降車後お乗り換えください。



《陸平縄文ムラまつり・コンテストに関するお問い合わせ》
美浦村文化財センター(〒300-0404 茨城県稲敷郡美浦村土浦2359)
☎029-886-0291、FAX: 029-886-0471、メール: bunkazai@vill.miho.lg.jp
【休館日】月曜日・祝日(月曜日が祝日の場合は翌平日も休館)



パートさん募集中!! 20代～40代 女性活躍中!

【時給】840円～950円

*詳しくはお気軽にお電話ください。



(株)橋本ブラシ製作所

☎029-885-5408



いばらき女性活躍推進会議

思いやりある、お葬式を



セレモニー博善

家族葬会館 霞風

美浦セレモニーホール

☎029-885-3085 美浦村受領 875-1
国道125号線沿い中央病院そば

セレモニー博善

検索